ジョシュア・タン（指揮）

Joshua Tan (Conductor)

シンガポール出身。ジュリアード音楽院卒業。中国国家大劇院管弦楽団のレジデント・コンダクターを経て、現在、シンガポール交響楽団アソシエート•コンダクター、およびシンガポール・ナショナル・ユース・オーケストラ首席指揮者を務めている。

ジェイムズ・デプリースト、シャルル・デュトワ、デイヴィッド・ジンマン、クルト・マズアらに学び、2008年、ミトロプーロス国際指揮者コンクールで第２位を受賞。カーネギーホール、ベルリン・フィルハーモニー、マリインスキー劇場などへのデビューをきっかけに国際的な活動を展開している。

2006年、デュトワのもとで特別研究員として広州交響楽団を指揮し、2007年にはケリー・タン作曲のオペラ『清朝廷の陰謀』の世界初演を任されたほか、アスペン音楽祭でジンマンに師事し、ストラヴィンスキーの『兵士の物語』を指揮。

これまでに、ボン・ベートーヴェン管、フランス国立ロワール管、マリインスキー劇場管、サンクトペテルブルク響、都響、東京フィル、札響、上海響、台湾フィルなどと共演し、ラ・フォル・ジュルネにも度々招かれている。